

10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20

昭和十二年刊行



埼玉縣勢要覽

埼玉縣

埼玉縣立中央圖書館藏



L	1350
t	44
19	37

例 言

- 一、本書ハ本縣々勢ノ梗概ヲ觀察スルノ便ニ供セムガ爲主要事項ニ付概括的ニ輯録シタルモノナリ
- 二、本書ハ昭和十年又ハ昭和十年度ニ係ル事實ヲ掲載セリ
- 三、本書中該當事實ナキモノニ付テハ「―」ヲ、調査ヲ缺クモノニ付テハ「」ヲ附セリ

昭和十二年五月

埼玉縣總務部統計課

昭和十二年度
 290號
 埼玉縣統計課
 蔵書印

目次

概說	一頁
統計圖表	一頁
土地	一頁
婚姻、離婚、出生、死亡及人口自然增加率	一頁
公學費	一頁
埼玉縣生產總價額	一頁
統計表	一頁
一、本縣之位置	一頁
二、氣象	一頁
三、行政區劃	一頁
四、土地	一頁
五、人口	一頁
六、教育、神社及宗教	一頁
七、生產價額	一頁
八、農業	一頁

九、畜產	一頁
一〇、林業	一頁
一一、水產	一頁
一二、工業	一頁
一三、交通	一頁
一四、會社	一頁
一五、金融	一頁
一六、裁判及刑務	一頁
一七、警察	一頁
一八、衛生及健康保險	一頁
一九、社會事業及褒賞	一頁
二〇、財政	一頁
二一、選舉官公吏其他	一頁

附錄
埼玉縣管內地圖

埼玉縣勢要覽

概説

地勢 本縣は關東平野の西部に位し、東經百三十八度四十三分乃至百三十九度五十四分、北緯三十五度三十九分乃至三十六度十七分の間に在り、而して南方一帯は東京府と土地相交錯し、西は關東山脈に依り山梨、長野の兩縣と境し、北及東は神流川、烏川、利根川、渡良瀬川、中川及江戸川を隔て、群馬、栃木、茨城及千葉の諸縣に對す、廣袤は東西九十四軒、南北五十一軒にして、古昔の所謂武藏野の過半と秩父山地とより成り其の總面積三千八百餘方軒にして全國中三十九位に當れり。

土地 昭和十年末現在に於ける土地總地積は三十三萬九千餘軒にして、内國有地四萬九千餘軒、民有地二十八萬九千餘軒等なり、之を地目別に示せば山林の十二萬餘軒（三十五%）最も多く、畑の九萬四千餘軒（二十八%）、田の六萬八千餘軒（二十%）之に亞ぎ、其の他は宅地の一萬六千餘軒、河川敷の一萬餘軒等なり。

氣象 氣候概して溫和にして熊谷市に於ける平均氣溫は十三度二分なり、六月上旬より九月上旬に至る間最も高く、一月より三月上旬に至る間最も低し、最高氣溫は三十六度六分にして平年に比し一度

八分低く、最低気温は零下七度一分にして平年に比し四度五分高きを示し、大體に於て著しき差なしと雖も山岳地帯は平坦地に比し低きを常とす、而して降水量は千二百三十五耗餘にして平年に比し百十五耗少く、晩夏の候より初秋の期に最も多く寒中に少きを例とす。

人口 昭和十年國勢調査に依る世帯は二十七萬七千餘にして總人口は百五十二萬八千餘人、内男七十五萬三千餘人、女七十七萬五千餘人を算し一世帯當五人五分に當る、總人口の分布狀況を示せば市部に於ては川口市の五萬三千餘人最も多く、浦和市の四萬四千餘人之に亞ぎ其の他は熊谷市、川越市の順序なり、郡部に於ては北足立郡の二十六萬五千餘人最も多く、入間郡の二十四萬餘人之に亞ぎ、其の他は北埼玉、南埼玉、大里、秩父、比企の各郡にして何れも十萬人以上を超へ、児玉郡の八萬四千餘人を最も少きものとす、而して之を前回(昭和五年)の調査に比すれば六萬九千餘人(四分八厘)の増加にして一年平均増加人口は一萬三千九百餘人に當る、人口密度は一方籽當り四百二人にして全國平均百八十一人より遙に高し。

産業 本縣の地勢は西部地方の山岳地帯と中部以東の廣漠たる平野とに岐れ、氣候概して溫和にして地味肥沃なるを以て農耕業の旺盛を呈し又交通至便其の他工場地として好條件に恵せられ各種工業の發展著しきものあり。

昭和十年に於ける本縣總生産額は軍需工業の勃興と通商貿易の好調に向ひたる影響とにより前年に比し六千三百七十七萬餘圓(三割一分)を増加して二億六千七百八十二萬餘圓を算し、内工業額は一億六千八百四十九萬圓を超へ、實に總生産額の六割三分に當り、工業縣として躍如たる面目を示し、之に亞ぐは農産の八千六百四十三萬餘圓にして、其の他は畜産、林産、鑛産及水産の順序なり。

最近に於ける農作業主数は十六萬九千三百餘(其の被用者數三十八萬五千七百餘)にして總世帯數の六割餘を占む、耕地面積は十六萬三千二百餘町を算し農家一戸當九段六畝に當り、全國平均農家一戸當一町八畝より稍少し。

農産品の主なるものは米、蕎麥、甘藷、蠶種、里芋、大豆、生大根、漬菜、牛蒡、葱、茄等にして一般に米、麥を主とし、特に北西部は養蠶を、東南部に於ては園藝旺盛なるを呈せり、而して此等農産品に就ては農家經濟に至大の影響するものあるに鑑み、生産方面に於ける品種の改良に努むると共に生産物の規格を統一して商品價値の向上を圖り、併せて共同組織に依る販賣の合理化を促し以て收益の増加を期しつゝあり。

工業品の主なるものは金屬製品、蠶絲、足袋、絹織物、綿織物、機械類、酒類、毛絲紡績、セメント、小麥粉、木製品、綿絲紡績等にして工業總額は總生産額の過半を占め縣産業上重要な地位に在り、生産方面に於ては漸次機械工業に遷りつゝありと雖も家内工業の域を脱するに至らず、中小工業多數を占むる狀況にあるを以て、之が統制促進を圖るは最も急務とする所にして、本縣に於ては工業

組合法實施以來政府の方針に基き極力該組合の結成を勸奨しつゝあり、又生産品に就ては技術知識に乏しきもの尠からざるを以て、縣に於て所要なる機關を設置して、之が改善指導に努むると共に他面販路の擴張、開拓等に努めつゝあり。

教 育 本縣の教育は兒童生徒の増加と一般に教育思想の向上とにより幼稚園、各種中等學校、青年學校等々増設せられつゝあり、最近に於ける學校數は師範學校二、中學校八、高等女學校十五、實科高等女學校五、實業學校二十七を算し、尙青年學校は三百九十五にして、小學校は本校四百十九、分教場六十二を有し、之が生徒兒童總數は三十三萬四千五百餘人なり。

而して管内學事の状況を觀れば初等教育に關しては國體觀念の明徴、日本精神の顯揚を核心とする人格教育の徹底、知識教育の振興、就中具體的、實際的知識の傳達擴充に努むると共に且又兒童生徒の健康保全、體位の向上に努力しつゝあり、更に教育の振興は一に教師の資質に係はるを以て、研究會、講習會等に依り其の研究修養に一段の努力を拂ひつゝあり。

中等教育に關しては内容の充實、實際的教育に重點を置き、勤勞尊重の精神を涵養せんが爲作業科の振興を圖ると共に、特に修身公民科を中心とし、各科の綜合統一を圖り、日本精神の顯揚に努めしめ、女子中等學校に在りては家事科を中心に思想堅實なる主婦の養成に努めつゝあり、尙教職員の研究修養に關しては教授法研究會の實質向上を期し且現在設置しある農業、家事、理化及博物等の研

究會に對し補助金を交付して之が助成指導を爲しつゝあり。

交 通 本縣は一部地方を除くの外概して平坦なるを以て交通機關は著しき發達を示せり、鐵道は省線に東北本線、高崎線及八高線あり、又地方鐵道に東武、總武、西武、秩父、武藏野及武州の諸鐵道ありて其の延長四百九十三裡に達し一日平均乗降者は省線六萬三千餘人、地方鐵道三萬七千餘人に當れり。道路は國道百十九裡、府縣道二千二百五十六裡にして地方樞要の地點を連絡し、外に市町村道三萬千九百八十八裡に達せり。

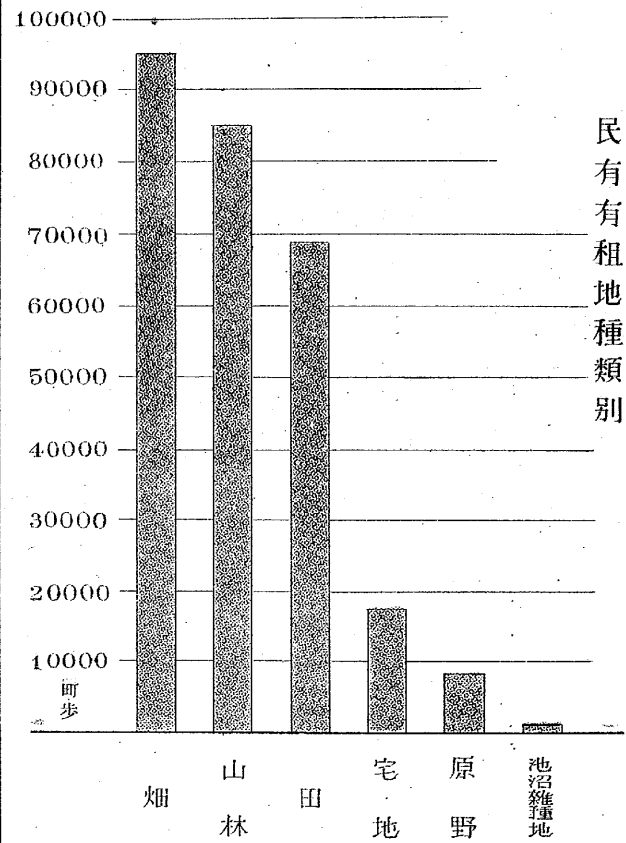
而して道路網の完璧を圖り、交通を整備し物資の集散に適せしめ産業の發展助長に資するは道路行政上緊要とする所なるを以て、本縣に於ては、道路法發布以來銳意之が改良を加へつゝあるも、輓近高速度交通機關の發達に伴ひ、道路の交通量は都鄙の區別なく著しく増加し來れり、隨つて之が改良工事を施行するは、現下の狀勢に照し最も急務とする所なるを以て、繼續事業として年々改修を進捗せしめつゝあり。

財 政 本縣の歲計豫算は縣會開設の當初たる明治十二年度に於ては、僅かに三十五萬二千圓に過ぎざりしが爾來世運の進歩發達に伴ひ、教育、産業、土木、衛生等縣財政上に施設を要すべきもの逐年多きを加へ一面物價實銀の昂騰と共に漸次縣財政の増嵩を來せり、然るに現下の地方財政は未だ好況を表現する程度に至らず縣財政は依然として縣債累高の重壓を脱脚すること能はず、此の上縣民負擔の増

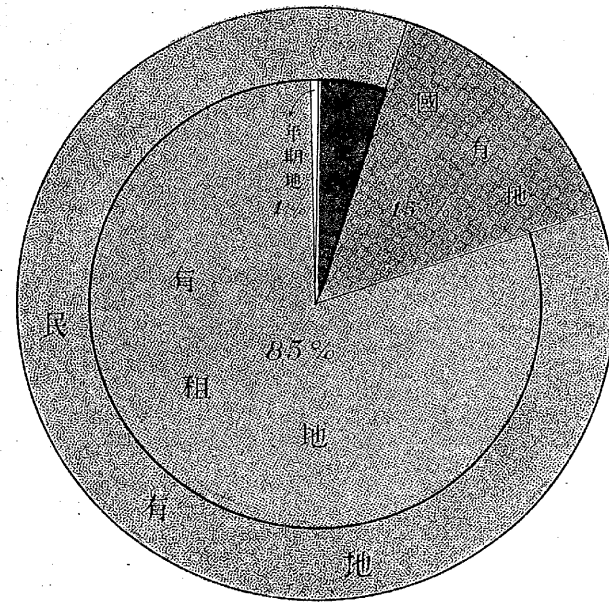
嵩は努めて之を避けざるべからず。極力整理節約を圖りつゝありと雖も法令に基くもの又は産業の伸展、教育の改善、治安の維持、健康の保持増進、農山村の開発等緊急施設を要するもの尠からず、此等の方針に基き編成したる昭和十二年度一般会計當初豫算額は九百五十二萬一千餘圓にして、前年度に比し十四萬三千餘圓（一分五厘）の増加を示せり、之を科目別に示せば縣債費の百九十萬二千餘圓首位を占め、歳出總額の二割に當り、之に亞ぐは教育費の百七十九萬一千餘圓、各種繼續事業費の百三十四萬一千餘圓、警察費の百十五萬八千餘圓、勸業費の百一萬八千餘圓等なり。而して之が歳入は縣稅の五百八十萬八千餘圓にして世帯一に付二十一圓に當り、其の他は雜收入、縣債、國庫補助金、使用料及手数料、寄附金等なり。

本縣の市町村財政は概ね堅實にして昭和十二年度に於ける當初豫算額（特別會計を含む）は一千三百八十一萬八千餘圓にして、前年度に比し四十五萬八千餘圓（三分四厘）の増加を示せり、之を科目別に示せば教育費の五百九十四萬一千餘圓首位を占め、歳出總額の四割三分に當り、之に亞ぐは役所役場費の二百四十五萬三千餘圓、公債費の百二十九萬六千餘圓等なり、尙之が歳入は市町村稅の七百九萬七千餘圓にして世帯一に付二十六圓に當り、其の他は國庫下渡金、繰越金、市町村債、使用料及手数料等なり。

土地

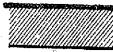


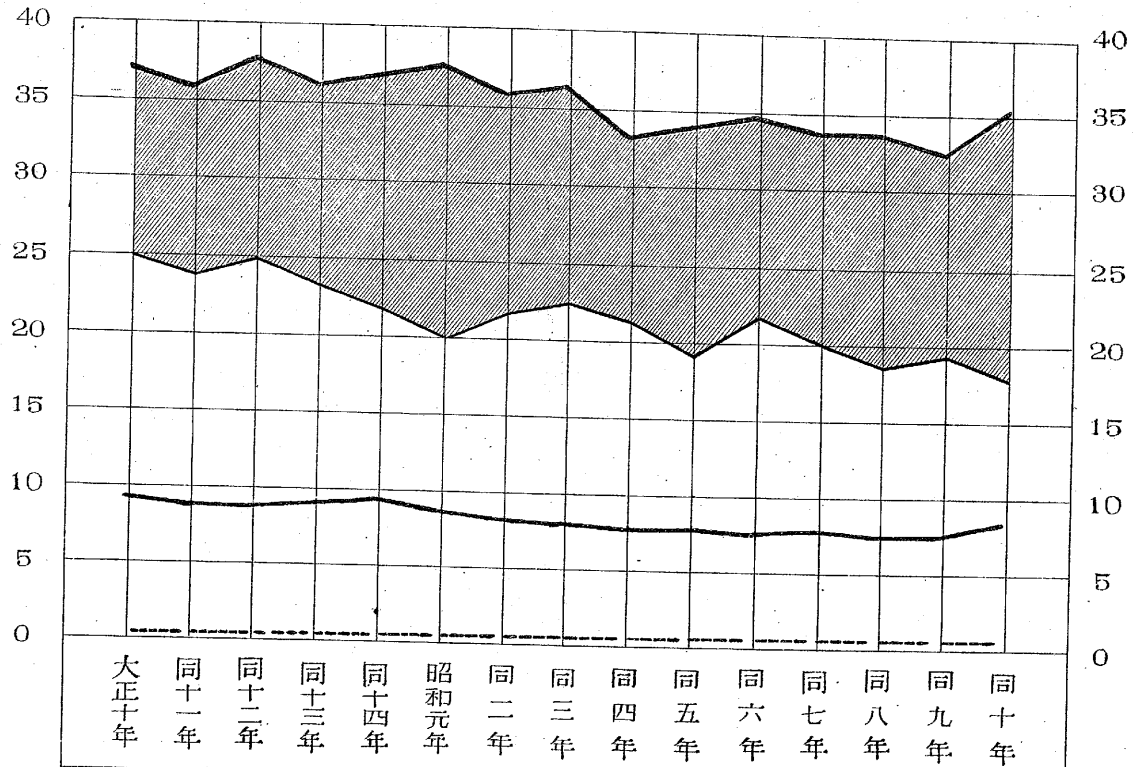
昭和十年



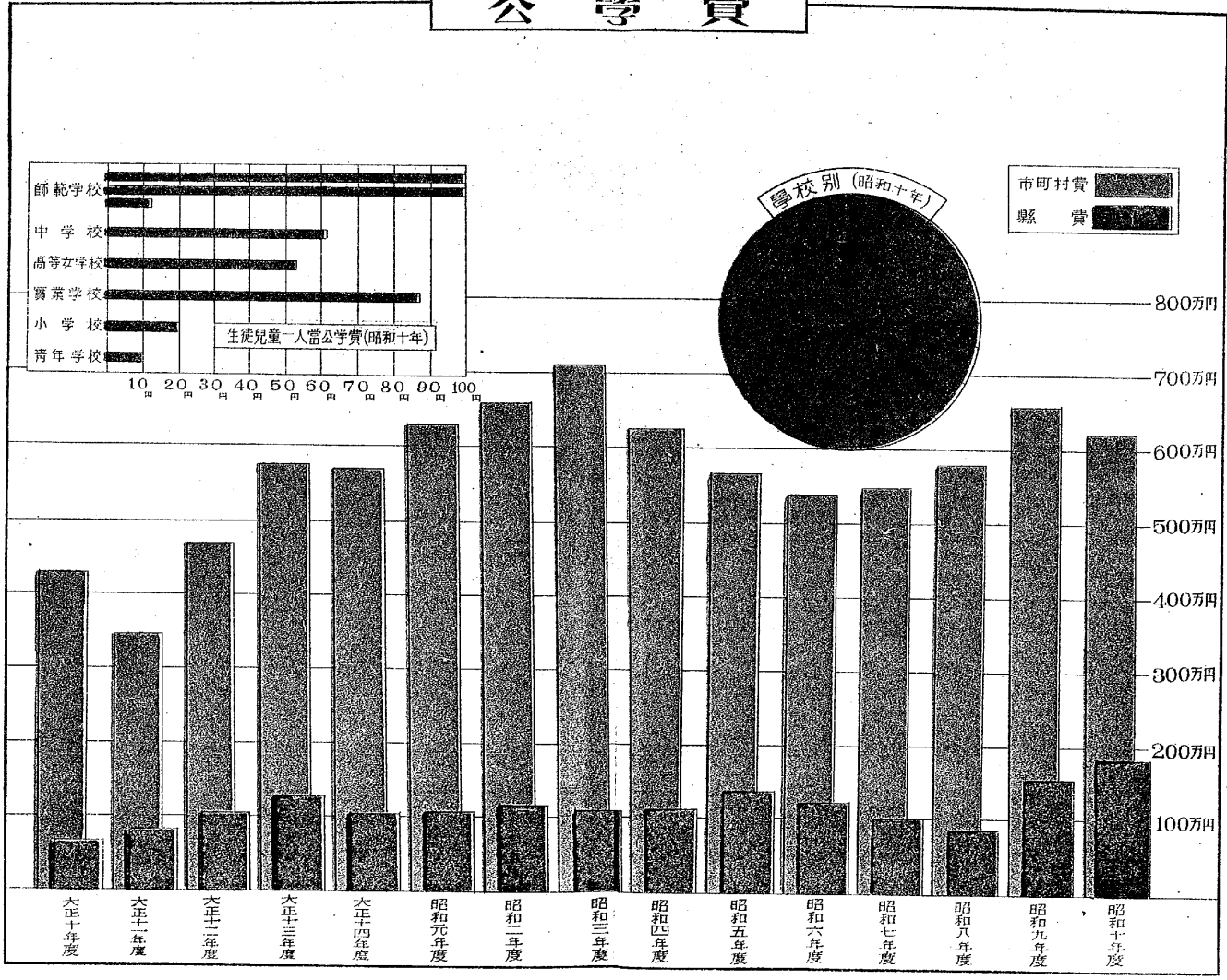
婚姻、離婚、出生、死亡及人口自然增加率

(人口千 = 付)

出生率 ———— 婚姻率 ———— 自然增加率 
 死亡率 ———— 離婚率 - - - - -

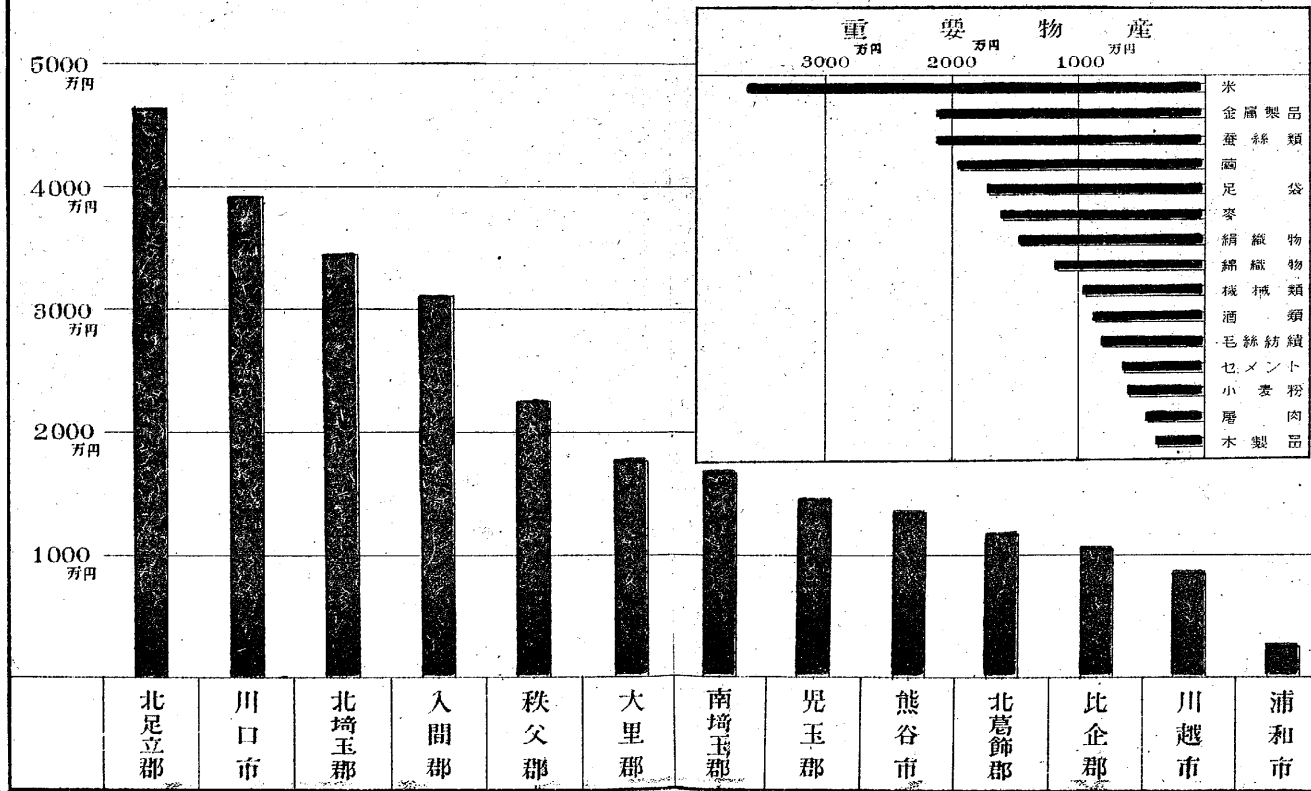


公 學 費



埼玉縣生產總價額

昭和十年



校 學 小		教 員		學 校	
兒 童	在 學 兒 童	總 數		學 校 分 級	學 校 場 數
		男	女		
卒 業 者	入 學 者	總 數		總 數	尋 常 高 等 高
		男	女		
步 進 者	合 者	總 數		平 均 一 人 月 俸	等
		男	女		
		教 員 數			
		代 准 專 本 尋 本 總			
		用 科 科 常 科			
		教 正 正 小 正			
		教 員 員 員 員 員			

北 南 北 大 兒 秩 比 入 北 浦 川 熊 川 總		學 校		學 校		學 校	
葛 崎 崎 足 和 口 谷 越		學 級		在 學 兒 童		入 學 者	
飾 玉 玉 里 玉 父 企 間 並 (市) (市) (市) (市) 數		教 員		尋 常 高 等		卒 業 者	
完	吳	三	三	一	三	二	三
吳	玉	六	六	二	六	一	二
玉	里	七	七	三	七	二	三
玉	父	〇	〇	四	〇	三	四
三	三	〇	〇	二	二	一	二
老	老	四	四	一	一	〇	一
亮	亮	三	三	六	六	五	六
谷	谷	九	九	六	六	五	六
比	比	八	八	七	七	六	七
入	入	二	二	七	七	六	七
北	北	一	一	三	三	二	三
浦	浦	二	二	二	二	一	二
川	川	一	一	一	一	〇	一
熊	熊	一	一	一	一	〇	一
川	川	一	一	一	一	〇	一
總	總	四	四	二	二	一	二

教育、神社及宗教

中 等 學 校 及												學 校 學 級	教 員 數 (兼務者ヲ含マズ)	本 科 生 徒	入 本 學 者 科	卒 本 業 者 科				
熊谷商業學校	東武商業學校	中野實業學校	與野實業學校	大宮實業學校	大宮實業學校	大宮實業學校	大宮實業學校	大宮實業學校	大宮實業學校	大宮實業學校	大宮實業學校						大宮實業學校	浦和市立商業學校	川崎市立商業學校	商社實業學校
立	立	立	立	立	立	立	立	立	立	立	立	立	立	立	立	立	立	立	立	
七	三	四	四	二	一	五	〇	六	三	三	五	八	五	〇	五	八	五	四		
〇	六	四	六	〇	二	二	五	二	九	三	三	二	三	四	八					
二	九	〇	一	四	三	三	三	三	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二
二	四	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三
二	四	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三

教育、神社及宗教

各 種 學 校												現 在 院 生	幼 稚 園	園 數	保 姆	幼 兒	
浦和商業學校	忍能商業學校	飯能實業學校	北埼玉實業學校	武陽實業學校	神戶裁縫女學校	山村裁縫女學校	湖止自治學校	青年學校	盲啞學校	各種學校	其他學校						〇
同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	三	三	三	三	三	三
立	立	立	立	立	立	立	立	立	立	立	立	三	三	三	三	三	三
三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三
三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三
三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三
三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三
三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三
三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三
三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三
三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三
三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三

生産價額

一四

教務所	七、生産價額									
	總	數	神	道	佛	教	基	督	教	所
總	昭和五年	昭和六年	昭和七年	昭和八年	昭和九年	昭和十年				
總	一七五、八五五、二六六	一七〇、二六六、三三三	一六四、四六六、五七七	二五、九一九、五五〇	二四、四八八、四四四	二六、七八三、五九九				
農	六四、四八八、九七七	六〇、〇〇〇、〇〇〇	六五、二二二、〇〇〇	八三、〇〇〇、〇〇〇	七〇、八〇〇、九〇〇	八六、四〇〇、八〇〇				
畜	六三、三二二、〇〇〇	五五、〇〇〇、〇〇〇	六〇、〇〇〇、〇〇〇	七〇、〇〇〇、〇〇〇	七六、七五五、六六六	八一、〇〇〇、〇〇〇				
林	一、七〇七、三三三	一、七〇〇、三三三	二、〇〇〇、〇〇〇	二、五〇〇、〇〇〇	二、八二九、六六六	二、八二九、六六六				
礦	七三三、二二二	七三三、二二二	六三三、四四四	一、〇一〇、三三三	一、五五五、三三三	一、六六六、三三三				
水	一八、一七七	一四、四七二	一六、二二二	一八、四〇〇	一八、三三三	一八、三三三				
工	一〇〇、六二二、〇〇〇	九二、〇〇〇、〇〇〇	九〇、〇〇〇、〇〇〇	一三三、三三三、三三三	一三三、三三三、三三三	一六六、四四四、九九九				
人口	二九	一〇七	一三三	一四	一五	一五				
世帯	六三七	五九五	六三七	八二六	七七一	九六五				

市	百分比較		總額	農	畜	林	礦	水	工	人口
	農	工								
川越(市)	三、九六	三、九六	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇
熊谷(市)	三、四三	三、四三	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇
川口(市)	三、三三	三、三三	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇
浦和(市)	三、二二	三、二二	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇
北足立	三、一一	三、一一	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇
入間	三、〇〇	三、〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇
比企	二、八九	二、八九	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇
秩父	二、七八	二、七八	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇
大里	二、六七	二、六七	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇
北葛飾	二、五六	二、五六	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇
南葛飾	二、四五	二、四五	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇
北葛飾	二、三四	二、三四	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇
總	三、九六	三、九六	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇

生産價額

一五

農 業 主 要 産 物	昭和十一年		昭和十一年	
	作付段別	数量	作付段別	数量
米	九七九・八	一八八〇〇石	一〇、六九四・一	一六、一三四石
糯	五三四・三	六〇、九〇八	五、八五七・六	八、八、四三三
陸稲	四、四三三・六	五、八三三	七、四八二	一一、〇九七・七
總計	一、四一七・七	一、四一七・七	一、四一七・七	一、四一七・七
麥	三、九六六・五	一、四三〇、四〇四	三、九六六・五	一、四三〇、四〇四
大豆	三、四六六・三	一、〇四一、四〇四	三、四六六・三	一、〇四一、四〇四
小豆	八、八二一・九	一、〇四一、四〇四	八、八二一・九	一、〇四一、四〇四
ア	二、〇三三・〇	一、〇四一、四〇四	二、〇三三・〇	一、〇四一、四〇四
キ	一、〇四一、四〇四	一、〇四一、四〇四	一、〇四一、四〇四	一、〇四一、四〇四
ト	一、〇四一、四〇四	一、〇四一、四〇四	一、〇四一、四〇四	一、〇四一、四〇四
リ	一、〇四一、四〇四	一、〇四一、四〇四	一、〇四一、四〇四	一、〇四一、四〇四

農 業 主 要 産 物	昭和十一年		昭和十一年	
	作付段別	数量	作付段別	数量
甘藷	二、二八〇、〇〇〇	一、〇四一、四〇四	二、二八〇、〇〇〇	一、〇四一、四〇四
馬鈴薯	三、九六六・五	一、四三〇、四〇四	三、九六六・五	一、四三〇、四〇四
エンヂ	一、〇四一、四〇四	一、〇四一、四〇四	一、〇四一、四〇四	一、〇四一、四〇四
ソラマメ	一、〇四一、四〇四	一、〇四一、四〇四	一、〇四一、四〇四	一、〇四一、四〇四
インゲン	一、〇四一、四〇四	一、〇四一、四〇四	一、〇四一、四〇四	一、〇四一、四〇四
キノコ	一、〇四一、四〇四	一、〇四一、四〇四	一、〇四一、四〇四	一、〇四一、四〇四
シロリ	一、〇四一、四〇四	一、〇四一、四〇四	一、〇四一、四〇四	一、〇四一、四〇四
タウナス	一、〇四一、四〇四	一、〇四一、四〇四	一、〇四一、四〇四	一、〇四一、四〇四
スライ	一、〇四一、四〇四	一、〇四一、四〇四	一、〇四一、四〇四	一、〇四一、四〇四
マクワ	一、〇四一、四〇四	一、〇四一、四〇四	一、〇四一、四〇四	一、〇四一、四〇四
ナマ	一、〇四一、四〇四	一、〇四一、四〇四	一、〇四一、四〇四	一、〇四一、四〇四
トマ	一、〇四一、四〇四	一、〇四一、四〇四	一、〇四一、四〇四	一、〇四一、四〇四
生大根	一、〇四一、四〇四	一、〇四一、四〇四	一、〇四一、四〇四	一、〇四一、四〇四
カブ	一、〇四一、四〇四	一、〇四一、四〇四	一、〇四一、四〇四	一、〇四一、四〇四
ニンジン	一、〇四一、四〇四	一、〇四一、四〇四	一、〇四一、四〇四	一、〇四一、四〇四

高費消耗肥		物産							
價額(圓)	數量(貫)	桑苗		果樹苗		總數	動物質	植物質	礦物質
		其代出他	接木苗數	其柿他	リンゴ梨苗數				
1,010,861.1	3,331,331.1	4,043	3,618,000	2,090,998	6,134,000	5,043,268	1,440,000	1,440,000	2,160,000
1,010,861.1	3,331,331.1	4,043	3,618,000	2,090,998	6,134,000	5,043,268	1,440,000	1,440,000	2,160,000
1,010,861.1	3,331,331.1	4,043	3,618,000	2,090,998	6,134,000	5,043,268	1,440,000	1,440,000	2,160,000
1,010,861.1	3,331,331.1	4,043	3,618,000	2,090,998	6,134,000	5,043,268	1,440,000	1,440,000	2,160,000
1,010,861.1	3,331,331.1	4,043	3,618,000	2,090,998	6,134,000	5,043,268	1,440,000	1,440,000	2,160,000

農要主					
物作用肥綠	葉菊楮杞實ハハハ七蘭	總數	數量	價額	段當數量
4,043	3,618,000	2,090,998	6,134,000	5,043,268	5,043,268
4,043	3,618,000	2,090,998	6,134,000	5,043,268	5,043,268
4,043	3,618,000	2,090,998	6,134,000	5,043,268	5,043,268
4,043	3,618,000	2,090,998	6,134,000	5,043,268	5,043,268
4,043	3,618,000	2,090,998	6,134,000	5,043,268	5,043,268

養蠶(昭和十一年)						養蠶(昭和十一年)																			
總蠶數						總蠶數																			
春蠶						夏蠶																			
秋蠶						秋蠶																			
北	大	兒	秩	比	入	北	浦	熊	川	夏	春	總	北	大	兒	秩	比	入	北	浦	熊	川	夏	春	總
玉	里	玉	父	企	間	足	和	谷	越	秋	蠶	蠶	玉	里	玉	父	企	間	足	和	谷	越	秋	蠶	蠶
三,七九,五〇六	六〇,九一五	三,九四,〇五	三,九四,〇五	三,七六,九	六,六三,八	二,一四,五	一,一七	四〇,〇五	四〇,〇五	二,九八,八	二,九八,八	三,九四,〇	三,七九,五〇六	六〇,九一五	三,九四,〇五	三,九四,〇五	三,七六,九	六,六三,八	二,一四,五	一,一七	四〇,〇五	四〇,〇五	二,九八,八	二,九八,八	三,九四,〇
一,三三,四	一,六六,〇	七,七三	九,三〇,六	一,一八,九	一,七,六九	六,六四	六	九七九	一六二	九,八八	九,八八	九,八八	一,三三,四	一,六六,〇	七,七三	九,三〇,六	一,一八,九	一,七,六九	六,六四	六	九七九	一六二	九,八八	九,八八	九,八八
一,九八,四三三	二,四六,六〇	一,二七,五九	一,〇七,四〇	一,七〇,〇六	一,七〇,〇六	一,〇七,四〇	一,〇七,四〇	一,〇七,四〇	一,〇七,四〇	一,〇七,四〇	一,〇七,四〇	一,〇七,四〇	一,九八,四三三	二,四六,六〇	一,二七,五九	一,〇七,四〇	一,七〇,〇六	一,七〇,〇六	一,〇七,四〇	一,〇七,四〇	一,〇七,四〇	一,〇七,四〇	一,〇七,四〇	一,〇七,四〇	一,〇七,四〇
七,三六,四九	一,三三,三六	五,五五,八五	四,三〇,九七	一,六九,三九	一,〇七,四〇	一,〇七,四〇	一,〇七,四〇	一,〇七,四〇	一,〇七,四〇	一,〇七,四〇	一,〇七,四〇	一,〇七,四〇	七,三六,四九	一,三三,三六	五,五五,八五	四,三〇,九七	一,六九,三九	一,〇七,四〇	一,〇七,四〇	一,〇七,四〇	一,〇七,四〇	一,〇七,四〇	一,〇七,四〇	一,〇七,四〇	一,〇七,四〇
三,三三,五〇九	四,九五,一四	二,三九,九五	一,六九,三九	一,〇七,四〇	一,〇七,四〇	一,〇七,四〇	一,〇七,四〇	一,〇七,四〇	一,〇七,四〇	一,〇七,四〇	一,〇七,四〇	一,〇七,四〇	三,三三,五〇九	四,九五,一四	二,三九,九五	一,六九,三九	一,〇七,四〇	一,〇七,四〇	一,〇七,四〇	一,〇七,四〇	一,〇七,四〇	一,〇七,四〇	一,〇七,四〇	一,〇七,四〇	一,〇七,四〇
四,六一	四,三三	四,三三	三,八五	四,〇二	四,三三	四,三三	四,三三	四,三三	四,三三	四,三三	四,三三	四,三三	四,六一	四,三三	四,三三	三,八五	四,〇二	四,三三	四,三三	四,三三	四,三三	四,三三	四,三三	四,三三	四,三三
一,九	一,八	一,六	一,〇	一,六	一,六	一,六	一,六	一,六	一,六	一,六	一,六	一,六	一,九	一,八	一,六	一,〇	一,六	一,六	一,六	一,六	一,六	一,六	一,六	一,六	一,六

種 蠶		製 造 戶 數		製 造 戶 數		製 造 戶 數		製 造 戶 數	
北	南	北	南	北	南	北	南	北	南
葛	崎	葛	崎	葛	崎	葛	崎	葛	崎
飾	玉	飾	玉	飾	玉	飾	玉	飾	玉
一,〇七,三	一,五九,二	一,〇七,三	一,五九,二	一,〇七,三	一,五九,二	一,〇七,三	一,五九,二	一,〇七,三	一,五九,二
五,一八	六,四三	五,一八	六,四三	五,一八	六,四三	五,一八	六,四三	五,一八	六,四三
三,四一,七五	五,九四,四五	三,四一,七五	五,九四,四五	三,四一,七五	五,九四,四五	三,四一,七五	五,九四,四五	三,四一,七五	五,九四,四五
二,〇,六三九	三,九八,四七	二,〇,六三九	三,九八,四七	二,〇,六三九	三,九八,四七	二,〇,六三九	三,九八,四七	二,〇,六三九	三,九八,四七
一,三三,七五	一,三三,七五	一,三三,七五	一,三三,七五	一,三三,七五	一,三三,七五	一,三三,七五	一,三三,七五	一,三三,七五	一,三三,七五
一,四〇,二四六	一,四〇,二四六	一,四〇,二四六	一,四〇,二四六	一,四〇,二四六	一,四〇,二四六	一,四〇,二四六	一,四〇,二四六	一,四〇,二四六	一,四〇,二四六
四,六〇	四,六〇	四,六〇	四,六〇	四,六〇	四,六〇	四,六〇	四,六〇	四,六〇	四,六〇
五,二八	五,二八	五,二八	五,二八	五,二八	五,二八	五,二八	五,二八	五,二八	五,二八

九、畜 産 業 (昭和十一年)

家 畜		飼 養 戶 數		飼 養 戶 數		飼 養 戶 數		飼 養 戶 數	
山	緬	山	緬	山	緬	山	緬	山	緬
羊	羊	羊	羊	羊	羊	羊	羊	羊	羊
一,三三	二,七九	一,三三	二,七九	一,三三	二,七九	一,三三	二,七九	一,三三	二,七九
二,一〇	五,八五	二,一〇	五,八五	二,一〇	五,八五	二,一〇	五,八五	二,一〇	五,八五
四,〇,九七	四,〇,九七	四,〇,九七	四,〇,九七	四,〇,九七	四,〇,九七	四,〇,九七	四,〇,九七	四,〇,九七	四,〇,九七
二,四	二,四	二,四	二,四	二,四	二,四	二,四	二,四	二,四	二,四
一,八〇	一,八〇	一,八〇	一,八〇	一,八〇	一,八〇	一,八〇	一,八〇	一,八〇	一,八〇
一,〇〇	一,〇〇	一,〇〇	一,〇〇	一,〇〇	一,〇〇	一,〇〇	一,〇〇	一,〇〇	一,〇〇
一,九	一,九	一,九	一,九	一,九	一,九	一,九	一,九	一,九	一,九

畜産業、林業

二六

禽	家		成		雜		產	
	鷺	鷄	飼養戶數	數量	價額	數量	價額	數量
100,941	1,114	9,878	8,433	76,334	3,047	2,077	8,130	2,084
		1,114	8,433	76,334	3,047	2,077	8,130	2,084

一〇. 林業

林野面積 (昭和十一年末)	總面積	國有	公有	社寺有	私有	總數	
						面積	價額
13,000	13,000	13,000	0	0	0	13,000	13,000
10,980	10,980	10,980	0	0	0	10,980	10,980
1,020	1,020	1,020	0	0	0	1,020	1,020
無立木地	無立木地	無立木地	無立木地	無立木地	無立木地	無立木地	無立木地

天然造林 (昭和十一年)	總數	伐採跡地 無立木地	造林用苗圃及苗木 (昭和十一年)		用材		薪炭材		竹材	
			苗木	苗圃	數量	價額	數量	價額	數量	價額
1,340	1,340	1,340	1,340	1,340	1,340	1,340	1,340	1,340	1,340	1,340
1,340	1,340	1,340	1,340	1,340	1,340	1,340	1,340	1,340	1,340	1,340
1,340	1,340	1,340	1,340	1,340	1,340	1,340	1,340	1,340	1,340	1,340

林業

二七

工業

主要		製造場數	數量	價額	昭和		製造場數	數量	價額
要	主				和	十			
醬	眞	二	一〇,〇〇〇	一〇,〇〇〇	二	二	二	一〇,〇〇〇	一〇,〇〇〇
田	子								
眞	菓	二	二〇,〇〇〇	二〇,〇〇〇	二	二	二	二〇,〇〇〇	二〇,〇〇〇
清	涼								
綿	絲	二	二〇,〇〇〇	二〇,〇〇〇	二	二	二	二〇,〇〇〇	二〇,〇〇〇
木	製								
小	麥	二	二〇,〇〇〇	二〇,〇〇〇	二	二	二	二〇,〇〇〇	二〇,〇〇〇
毛	絲								
酒	類	二	二〇,〇〇〇	二〇,〇〇〇	二	二	二	二〇,〇〇〇	二〇,〇〇〇
機	械								
足	袋	二	二〇,〇〇〇	二〇,〇〇〇	二	二	二	二〇,〇〇〇	二〇,〇〇〇

三〇

工業

物産工		製造場數	數量	價額	昭和		製造場數	數量	價額
煉和植	紙油				和	十			
煉	和	二	一〇,〇〇〇	一〇,〇〇〇	二	二	二	一〇,〇〇〇	一〇,〇〇〇
植	物								
紙	油	二	二〇,〇〇〇	二〇,〇〇〇	二	二	二	二〇,〇〇〇	二〇,〇〇〇
瓦	紙								
瓦	紙	二	二〇,〇〇〇	二〇,〇〇〇	二	二	二	二〇,〇〇〇	二〇,〇〇〇
際	物								
絹	織	二	二〇,〇〇〇	二〇,〇〇〇	二	二	二	二〇,〇〇〇	二〇,〇〇〇
麵	類								
製	茶	二	二〇,〇〇〇	二〇,〇〇〇	二	二	二	二〇,〇〇〇	二〇,〇〇〇
菓	品								
菓	品	二	二〇,〇〇〇	二〇,〇〇〇	二	二	二	二〇,〇〇〇	二〇,〇〇〇
洋	服								
電	氣	二	二〇,〇〇〇	二〇,〇〇〇	二	二	二	二〇,〇〇〇	二〇,〇〇〇
レ	ス								
味	噌	二	二〇,〇〇〇	二〇,〇〇〇	二	二	二	二〇,〇〇〇	二〇,〇〇〇

三二

火災		火災放火		燒失建坪		損害見積價額	
總數	失火	放火	不審火及其他	燒失建坪	損害見積價額	損害見積價額	火災一度二付
三八	二八	三	三	二五二四	六三九六	六三九六	一、四八八

一八、衛生及健康保險

死者		死者		死者		死者	
總數	實數	千分比	死因	實數	千分比	死因	實數
二七、九八	二七、九八	一、〇〇〇	泌尿生殖器ノ疾患	一、五〇九	五・九	骨節	七
四、四七	四、四七	一六・六	妊娠及産ニヨル疾患	二、三三	八・八	藥劑師	二五
一、三六	一、三六	四・七	皮膚及皮下結締組織疾患	三	〇・一	藥種商	五七
一、九	一、九	七・二	骨及運動器ノ疾患	三	〇・一	藥者	一〇

死者		死者		死者		死者	
總數	實數	千分比	死因	實數	千分比	死因	實數
二七、九八	二七、九八	一、〇〇〇	血液及造血臟器ノ疾患	一、五〇九	五・九	骨節	七
四、四七	四、四七	一六・六	アルコール中毒及其他	二、三三	八・八	藥劑師	二五
一、三六	一、三六	四・七	慢性中毒症	三	〇・一	藥種商	五七
一、九	一、九	七・二	神經系及感覺器ノ疾患	三	〇・一	藥者	一〇

衛生及健康保險、社會事業及褒賞

四〇

年度末現在 被保險者數	總數		強制被保險者數		任意包括被保險者數		任意繼續被保險者數	
	五,三六		五,三六		九		一	
保險給付 件數	總數		日數		被保險者一人當 日數		被保險者一人當 日數	
	男	女	男	女	件數	日數	件數	日數
七,四六六	七,七九	八七,六三三	六八,〇七三	二,〇六	三,二八			

一九、社會事業及褒賞

罹災救助 金(日現在)	支		出		救		助	
	額		額		戶數		人員數	
二,四三,五六	一六,三三	一,七二	二七,三三	一〇	二六,六三	四,七五	四,七五	
軍事救護	傷病兵並其家族及遺族		下士兵卒並其家族及遺族		戶數		人員數	
	戶數	人員數	戶數	人員數	戶數	人員數	戶數	人員數
三	一六	一	八〇	二,五三	三九,五三	一	四	

救護	實人員		延人員		金		年度末實人員	
	六,九六		一,〇七,六三		一〇三,〇六		三,六四六	
旅行病人 死亡人數	總數		縣費辦償		總數		縣費辦償	
	男	女	男	女	男	女	男	女
三	六	五	八五	七	二	一六	五〇	
職業紹介	求人數		求職數		紹介數		就職數	
	三六,九〇		二〇,八四		一六,八〇		一四,九三	
褒賞受領者	總數		紅綬		綠綬		藍綬	
	一		一		一		一	

社會事業及褒賞

四一

社會事業及褒賞、財政

四二

受賞人員		總數	本縣ヨリ	賞勳局ヨリ	人口萬ニ付
		100			1.31
赤十字社		總數	特別社員	終身正社員	正社員
		60,779	1,297	35,335	24,247
愛國婦人會		總數	特別終身會員	特別年賦會員	終身會員
		27,766	36	64	9,621
贊助員		年賦金額	元		
			7,774		
贊助員		年賦金額	元		
			14,728		

二〇. 財政

稅國	昭和六年度		七年度		八年度		九年度		十年度	
	徵	收	徵	收	徵	收	徵	收	徵	收
縣稅	5,258,000	5,670,779	5,626,633	5,860,777	2,232	2,233	2,233	2,233	2,233	2,233
市町村稅	5,550,703	5,840,011	6,250,000	6,670,500	2,097	2,098	2,098	2,098	2,098	2,098
水利組合費	36,206	33,176	47,503	48,175	1,191	1,191	1,191	1,191	1,191	1,191
總稅額	11,144,909	11,543,966	11,924,136	12,579,852	5,514	5,522	5,522	5,522	5,522	5,522
地稅	1,577,100	1,490,000	1,490,000	1,590,000	1,312	1,312	1,312	1,312	1,312	1,312
所得稅	9,566,803	9,850,011	10,460,000	10,980,500	4,200	4,200	4,200	4,200	4,200	4,200
營業收益稅	2,490,000	2,490,000	2,490,000	2,490,000	2,490,000	2,490,000	2,490,000	2,490,000	2,490,000	2,490,000
資本利子稅	6,446	6,446	6,446	6,446	6,446	6,446	6,446	6,446	6,446	6,446
酒稅	3,900,000	3,900,000	3,900,000	3,900,000	3,900,000	3,900,000	3,900,000	3,900,000	3,900,000	3,900,000
相續費稅	48,000	48,000	48,000	48,000	48,000	48,000	48,000	48,000	48,000	48,000
酒消費稅	87,800	87,800	87,800	87,800	87,800	87,800	87,800	87,800	87,800	87,800
織物消費稅	159,500	159,500	159,500	159,500	159,500	159,500	159,500	159,500	159,500	159,500
清涼飲料稅										
臨時利得稅										

財政

四三

特) 出 歳 村 町 市	算				
	昭 和 七 年 度	同 八 年 度	同 九 年 度	同 十 年 度	同 十 一 年 度
總 役 所 費 額	三、四、五、四三	一、四、〇、九、三三	一、四、九、六、七三	一、三、三、〇、三〇	三、八、六、九八
會 議 費	二、三、四、七〇	二、三、八、四七	二、三、八、五三	二、三、八、三三	二、四、三、五五
土 木 費	四、〇、〇、〇三	三、五、一、四一	三、五、一、四九	三、五、一、六八	三、五、一、六三
教 育 費	一、六、四、三三〇	一、八、五、五一一	一、〇、〇、七、八	五、〇、一、六〇	五、四、八、九
衛 生 費	五、四、四、一	五、六、三、三三	五、八、七、五七	五、七、〇、三六	五、四、八、九
勸 業 費	三、九、四、四	三、六、一、〇〇	五、〇、一、〇一	三、七、一、二四	四、六、二、四
社 會 費	一〇、四、五、九	二、五、五、六八	八、〇、七、七	三、七、九、〇	四、三、七、四
警 備 費	三、一、八、〇五	二、三、〇、〇元	一、四、〇、六二	四、四、六、六	三、六、八、三
基 本 財 產 費	二、四、九、八六	二、七、〇、〇六	三、七、一、九八	三、〇、三、〇	三、三、三、九
電 氣 費	三、九、七、四八	二、三、三、六三	二、〇、三、三〇	二、七、九、九	三、六、八、九
積 立 業 費	三、七、四、三	三、九、九	三、六、〇、五	四、五、五	四、七、五
債 務 費	六、七、七	九、〇、八	六、九、七	一、四、〇、四	八、四、二
諸 稅 費	一、七、〇、六八	七、五、〇	一、六、九、九	一、八、八、五	三、七、六
公 債 費	一、四、七、九	一、二、七、二	一、六、七、九〇	一、二、四、三三	一、三、六、二

水昭當 利和初 組十豫 合年度 (決算)	水普 害通 二七 三六	入					出						
		總 額	賦課收入	財産收入	其、他	總 額	管理費	事業費	其、他	總 額	賦課收入	財産收入	其、他
昭和十一年	一、〇〇、〇、六六	四、五、九、五	六、〇、三	六、四、九、〇	一、〇、〇、九六	一、〇、〇、九六	三、三、六、五	三、〇、七、二五	六、八、五、六	三、七、一、三六	三、七、一、三六	三、七、一、三六	三、七、一、三六
昭和十一年	一、〇〇、〇、六六	四、五、九、五	六、〇、三	六、四、九、〇	一、〇、〇、九六	一、〇、〇、九六	三、三、六、五	三、〇、七、二五	六、八、五、六	三、七、一、三六	三、七、一、三六	三、七、一、三六	三、七、一、三六
昭和十一年	一、〇〇、〇、六六	四、五、九、五	六、〇、三	六、四、九、〇	一、〇、〇、九六	一、〇、〇、九六	三、三、六、五	三、〇、七、二五	六、八、五、六	三、七、一、三六	三、七、一、三六	三、七、一、三六	三、七、一、三六
昭和十一年	一、〇〇、〇、六六	四、五、九、五	六、〇、三	六、四、九、〇	一、〇、〇、九六	一、〇、〇、九六	三、三、六、五	三、〇、七、二五	六、八、五、六	三、七、一、三六	三、七、一、三六	三、七、一、三六	三、七、一、三六
昭和十一年	一、〇〇、〇、六六	四、五、九、五	六、〇、三	六、四、九、〇	一、〇、〇、九六	一、〇、〇、九六	三、三、六、五	三、〇、七、二五	六、八、五、六	三、七、一、三六	三、七、一、三六	三、七、一、三六	三、七、一、三六

(△含ナ計會別)

神 社 費
寄 附 金
貸 付 金
雜 支 出
補 助 費
繼 續 費
其 他

一、九、六、六六
一、四、五、六四
三、七、八三
四、三、六三
一、四、一、四
五、二、二六
三、七、一、三六

三、〇、〇、五
一、四、三、三六
二、八、一、三
五、二、三、三
三、七、四、六
七、〇、二一
四、八、七、七

三、〇、四、四
六、六、九八
五、九、七
六、九、〇、四
三、三、三、〇
五、二、九、〇
一、七、七、七

三、九、八、八
五、二、七
三、九、六、七
二、七、六、四
三、三、一、九
一、四、一、六
八、四、三、三

四、五、六
八、一、五
三、三、〇、七
二、六、七、六
三、一、四、八
三、三、一、〇
三、四、六、四

國庫支辨縣經費
(決算)

總 額
三、三、三、三六

內 務 省
一、七、七、六〇

農 林 省
二、六、三、三

大 藏 省
一、四、八

遞 信 省
一、〇、四

文 部 省
二、三、八、〇四

地 方 債	縣 有 財 產 (昭和十一年十月一日現在)				市 町 村 有 財 產			
	昭 和 七 年 度 末	同 八 年 度 末	同 九 年 度 末	同 十 年 度 末	昭 和 七 年 度 末	同 八 年 度 末	同 九 年 度 末	同 十 年 度 末
總 額	三、八三、五三三	三、七二、九二五	三、五三、一五〇	三、四一、二四〇	八五、九七	一、一五、七四	一、一八、〇〇	一、二四、六一
縣 債	三、七九、七三三	三、六九、九三三	三、五三、一五三	三、四一、六八三	五、九六	七、〇二	八、〇〇	八、〇〇
市 町 村 債	八、四〇、四四五	八、六五、九七〇	八、二九、八六六	九、七五、八八八	三、〇一	三、〇六	三、〇〇	三、〇三
水利組合債	六、六九五	一、〇八、〇二四	一、三三、九七〇	一、六七、四四三	二、三三	五、〇一	五、〇〇	六、〇〇
公 有 財 產 動 產	四、三六、五七四	二、九一九	四、〇七六	三、五二、九七四	四、〇四、四六	一、八八四、七六	六、四七	六、四七
不 動 產	土 地	建 物	普 通	特 別	公 用 財 產	一 部 有 財 產		

二、選舉官吏其ノ他

縣 職 員	議 選 議 議 員 三 付 選 舉 有 權 者 議 員 二 付 選 舉 有 權 者 人 口 千 中 選 舉 有 權 者	貴 族 院 (昭和十一年)	衆 議 院 (昭和十一年)	縣 會 (昭和十一年)	市 町 村 會
總 務 長 官	1	1	1	1	1
助 務 長 官	1	1	1	1	1
奏 任 及 奏 任 待 遇 員	100	100	100	100	100
判 任 及 判 任 待 遇 員	100	100	100	100	100
縣 吏 其 他 員	100	100	100	100	100
市 町 村 總 務 長 官	1	1	1	1	1
市 町 村 助 務 長 官	1	1	1	1	1
市 町 村 常 設 委 員 區 長 及 代 理 者	100	100	100	100	100
市 町 村 主 事 技 師 視 學 書 記 技 術 員 及 雇 員	100	100	100	100	100

選舉官吏其ノ他

